

大阪湾漁場環境速報

平成24年2月14日発行
兵庫のり研究所

神戸港周辺～湾奥部・大阪府沿岸では、キートセロス、シュードニッチアレプトシリンダラス、ユーカンピア、スケルトネマ等多種の珪藻が増殖しています。同海域では、河川水等の流入により窒素は高い値を示していましたが、リンは珪藻の消費により低い値を示しています。その他の海域では、これらの珪藻は少ない状況ですが、窒素は漸減傾向となっており一部で2μg-at/L前後の値を示していましたが、今後、湾奥部を中心に増殖する珪藻（キートセロス、スケルトネマ他）、栄養塩動向に十分注意して下さい。

(水温) 表層は湾内7～10℃台で、平均8.5℃。-10m層は平均9.1℃。

(塩分) 表層平均30.03psu(平年 31.85)。-10m層平均31.77psu(平年 32.40)。

(栄養塩、他) 表層の窒素は平均7.9μg-at/L、リンは平均0.23μg-at/L。-10m層(平均)は、窒素3.7μg-at/L、リン0.32μg-at/L。河川水等の影響で表層塩分が低い海域(神戸港周辺・湾奥部・大阪府沿岸)で、窒素は高い値を示しているが、キートセロスやシュードニッチア、スケルトネマ、ユーカンピアなど多量の珪藻が増殖しているため、リンは低い値を示している。その他の海域(塩分31psu以上)でも、これらの珪藻は認められたが、発生量は少ない。また、播磨灘北部沿岸域で大量に増殖しているユーカンピアは神戸港周辺でやや多く認められたが、その他では特に問題となる発生量ではなかった。透明度は2.5～6.0mで、平均4.4m。pHは表層平均8.37。

上段 (今回値)	平成24年2月13日調査
中段 (昨年値)	平成23年2月4日調査
下段 (平年値)	2月上旬

調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	リン (μg-at/L)
04	10.5	32.25	3.5	0.34
	9.3	32.77	2.6	0.37
	10.2	32.77	5.4	0.43
05	8.8	31.68	3.1	0.36
	7.9	31.95	3.3	0.18
	9.2	32.11	5.0	0.31
06	8.3	30.15	5.7	0.17
	7.8	32.54	1.0	0.29
	8.9	32.02	7.0	0.34
07	8.5	31.37	2.6	0.30
	8.1	32.52	1.1	0.28
	9.2	32.27	3.9	0.30
08	8.8	31.59	1.7	0.17
	9.7	32.79	2.4	0.40
	10.1	32.55	4.8	0.38
09	9.2	31.86	3.0	0.29
	9.2	32.75	2.0	0.38
	9.9	32.56	5.1	0.41
010	7.9	30.23	3.9	0.09
	7.8	32.36	0.6	0.22
	8.9	32.07	3.7	0.20
012	7.4	28.70	9.0	0.09
	7.4	32.12	0.9	0.18
	8.6	31.58	6.8	0.20
013D	7.5	27.63	16.0	0.11
	6.8	30.20	17.0	0.08
	8.0	30.55	17.1	0.23
016	7.3	23.50	35.0	0.43
	6.6	28.43	23.6	0.09
	8.2	29.87	17.5	0.22
017D	7.6	25.54	37.8	0.50
	7.2	28.46	27.0	0.21
	8.3	29.85	29.9	0.33
018	7.4	20.92	49.3	0.82
	7.2	28.66	35.0	0.11
	8.2	27.58	50.7	1.08
S1	7.6	29.00	8.8	0.12
	6.0	29.13	24.2	0.36
	8.4	31.26	10.6	0.27
S2	7.6	26.60	18.8	0.14
	7.0	29.44	18.6	0.08
	8.3	30.70	12.5	0.18
S3	8.5	31.05	4.2	0.22
	8.0	32.54	0.9	0.29
	9.0	31.71	6.3	0.24
S4	10.4	32.36	3.7	0.33
	8.2	32.47	0.7	0.23
	9.9	32.63	4.7	0.37



